

博物館学芸員講座 2023

大阪市博物館機構では、大阪公立大学との包括連携協定に基づき、同大学の「博物館資料保存論」「博物館展示論」「博物館経営論」に学芸員を講師として派遣しています。

● 大阪公立大学 令和5年度 博物館学芸員講座一覧

1.博物館資料保存論

【授業の到達目標】博物館において、さまざまな分野の資料を、展示環境や収蔵環境を含めて良好な状態で保存・継承するために必要な基礎的知識や技術を身につけるとともに、資料の修復や科学的分析についても、最新の成果を含めて習得する。

第1回	イントロダクション
第2回	資料の状態調査・現状把握
第3回	資料の科学的保存処理
第4回	資料の修復・修理（考古）
第5回	自然史資料の保存（生物多様性・自然環境の保全を含む）
第6回	自然史資料の保存（生物多様性・自然環境の保全を含む）
第7回	資料の取り扱い、梱包と輸送
第8回	資料の修復・修理（美術・歴史）
第9回	災害の防止と対策（火災、地震、水害、盗難等）
第10回	伝統的保存方法
第11回	保存の諸条件とその影響（温湿度、光、振動、大気等）、 生物被害とIPM（総合的有害生物管理）
第12回	収蔵の保存環境
第13回	展示の保存環境
第14回	文化財の保存と活用資料
第15回	まとめ

2.博物館展示論

【授業の到達目標】博物館の展示について、歴史・美術・自然史など幅広い分野の実践例を通じて、理論や具体的技術・手法を学び、博物館の展示機能に関する基礎的能力を養い、あわせて特別展（企画展）等の企画から実施までの具体的手続きを理解し、要点となる基本的内容を説明できるようになる。

第1回	イントロダクション 展示とは
第2回	科学の展示手法と来館者コミュニケーション
第3回	歴史展示に関する諸問題
第4回	考古資料の展示、遺跡の利用
第5回	建築と展示
第6回	東洋陶磁美術館の展示
第7回	天文現象の博物館での展開
第8回	大阪市立科学館の見学
第9回	美術系展覧会の企画・運営
第10回	特別展の企画と運営
第11回	自然史博物館の展示（現地見学と講義）
第12回	美術展示に関する諸問題
第13回	海外資料の展示に関する諸問題
第14回	展示技術のいろいろ
第15回	観覧者から見た展示

3.博物館経営論

【授業の到達目標】博物館の組織や活動について、歴史・美術・自然史・科学など幅広い分野の実例を学び、博物館経営に関する基礎的な知識を習得する。また、博物館が今後社会のなかで果たすべき役割や、現在の博物館を運営する知識や手法を理解し、今後のわが国における博物館経営に関する新たな定理やニーズについて、自分の考えをまとめることができるようにする。

第1回	イントロダクション
第2回	ミュージアムマネジメントとわが国の博物館
第3回	運営の実態（機構の体制・財務・日常運営・広報等）
第4回	博物館の行財政制度(組織と職員)
第5回	博物館の財務
第6回	博物館の施設と設備
第7回	博物館の使命
第8回	博物館の計画と評価
第9回	大阪市立美術館の運営
第10回	大阪市立自然史博物館の運営
第11回	大阪市立東洋陶磁美術館の運営
第12回	博物館の広報・連携
第13回	博物館運営上の危機管理
第14回	博物館と倫理
第15回	博物館マーケティング